

令和6年9月30日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心していただきありがとうございます。
まだ残暑が続きますので皆様におかれましてはお体を大切にしてください。
今月の社内新聞では私が海外出張で国内にいないために「多田稔彦 調理顧問」のインタビューを1面に掲載させていただきました。調理を始めたきっかけや当社への入社、料理を作る中での喜び、後進の皆様に伝えたい事など、色々なことをお伝えできたと思います。このインタビューの根底に流れるものは「お客様に喜んでもらうことが嬉しい」ということです。これは多田顧問のみならず私自身の仕事の原動力でもあります。いつも申し上げているように、当社には毎日たくさんのお客様からアンケートのハガキが届きます。お叱りや注意のハガキもありますがほとんどがお褒めの言葉や感謝の気持ちを表したものです。昨日も三徳庵の店舗で「子供が粗相（おしっこを漏らしてしまいました）してしまいましたがスタッフの方が丁寧に処理をしていただき、本当に助かりました。このような状況の中で寄り添った接客をしていただき感謝しています」というアンケートをいただきました。私の代わりに丁寧に接客いただきました接客スタッフの方には、この場を借りて感謝とお礼を申し上げます。

「この道より我を生かす道なし この道を歩く」

武者小路実篤の言葉です。
私は飲食業という仕事の中で「お客様に喜んでいただく」ということを自身の与えられた道として会社経営を進めてまいります。皆様の協力を引き続きお願いいたします。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々